

# E N E O S 海外渡航支援事業報告書（留学渡航）

2025年09月25日

工学部 工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）  
所属学科・専攻・回生 建築学 専攻 2 回生  
氏 名 大竹 平

1. 渡航期間 2025年 4月 1日 から 2025年 9月 23日

2. 渡航先（国・場所・機関等）

ドイツ共和国バーデン＝ヴュルテンベルク州 カールスルーエ工科大学

3. 留学で得られた成果（概要）

2025年4月から9月まで、カールスルーエ工科大学大学院に留学し、都市における商業空間の研究を進めました。特に、仮設的に形成される市場空間（マルクト）に注目し、ドイツ・フランス・イタリアの各都市でその空間構成や使用のされ方を観察・記録しました。大学では「Fine Arts: Fresh Air Drawing Footwalk Diaries」という講義を履修し、都市の中を歩きながらスケッチや実測を行う形式で、街と人の関係性を読み解く手法を学びました。講義を通じて、各地の市場の様子を描き記すことで、出店者の使う什器や空間の広げ方、地域ごとの違いや共通点を視覚的に捉えることができました。これらの記録は、今後の修士論文において分析対象として活用し、持続可能で人間的な商業空間の構造について考察を深める予定です。

このたびの留学を通じて、多文化的な都市における商業空間の成り立ちや、制度にとらわれない空間利用の多様性について、多くの学びを得ることができました。支援をいただいた財団の皆様に、心より感謝申し上げます。

4. 奨学金の使途

渡航費